

平成21年12月 支部便り みつわ会東北支部



左が11月分に添付しなければならなかった莫産九・森九商店の画像です。

大矢さんのコメントは11月の支部便りを読み返して下さい。

先月の紙配布とメール配信では、誤りがある旨の連絡を同封、配信しましたが、みつわ会のH・Pには連絡を入れていません。H・Pで閲覧の方すみません。

11月11日の幹事会

新型インフルエンザ流行の折、集会等は好ましくないのですが、ウィルスから敬遠されそうな11名が、狭いみつわコーナーに閉じこもりました。

▲出席者

(役員) 加藤支部長、川口副支部長、大久保副支部長、清和幹事、千葉(繁)幹事、佐藤(友)幹事、大矢幹事、柿沼会計幹事、星監事。以上9名
(自主参加) 嶋原会員、菊池会員、の2名

▲議 題

①役員任期に伴う交代等

- ・大幅な交代は望ましくないので、基本的には現体制を維持しつつ必要あれば微調整。
- ・出来るところから徐々に若手に移譲する方向で交代を図る。
- ・体調や他の理由で、行事参加等に差し障りがある現役員が優先的に若手と交代する。

②昼食会(例会)の所要時間

- ・現在は、次の利用者が使うからという店側の都合で1時間となっているが、短くても1時間半位までには延長したい。現料金で利用できるように店側と交渉する。

③21年度忘年会

- ・12月12日(土)「なごみ食堂」(詳細は次ページ) 開宴時間を5時20分としたのは、5時にならないと店が開かないので、早目に来ると寒い入り口で待たされる為。

12月の行事

	支 部	みちのく損保
12月2日(水)		幹事会、終了後忘年会「樽」
12日(土)	忘年会「なごみ食堂」 午後5時20分開宴	

11月現在で、年会費未納の方に振替用紙を同封再送しましたので、送金方お願いします。

21年度忘年会のご案内

◎日時 平成21年12月12日（土）午後5時20分～

◎場所 仙台市青葉区大町2-3-1

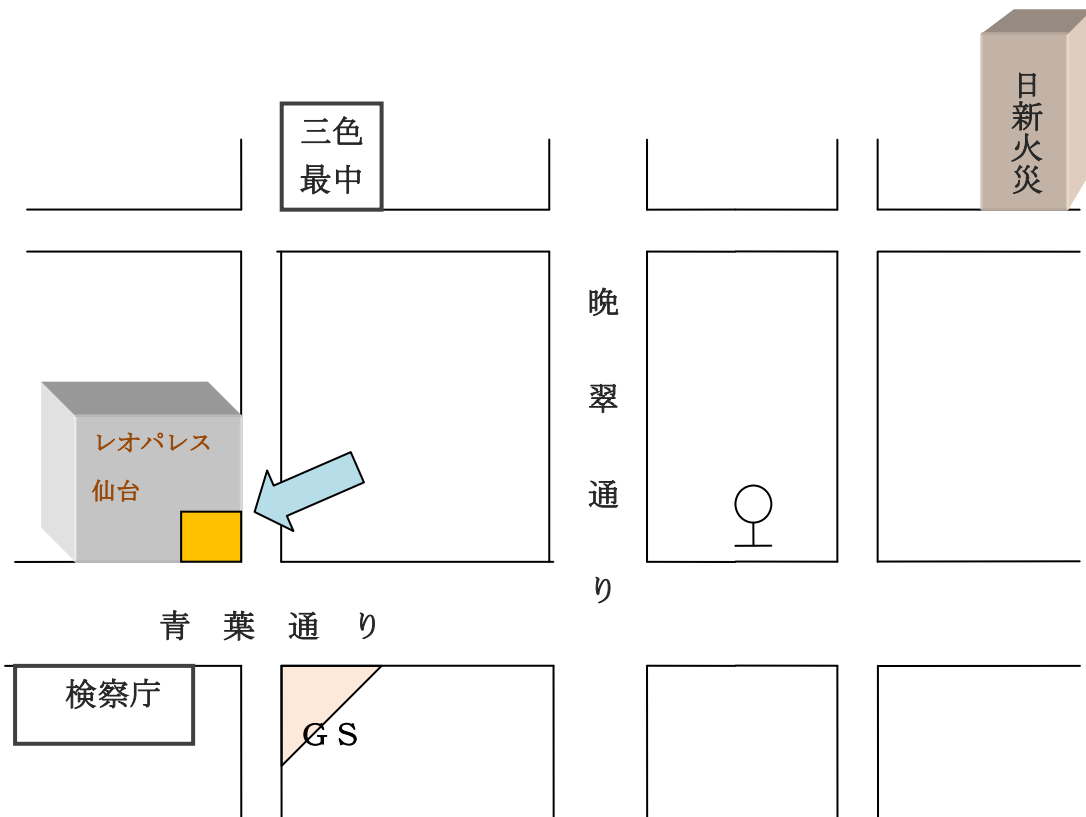
「なごみ食堂」（ホテルレオパレス仙台 地下1F）

TEL 022-262-9171（レオパレス）

◎会費 4000円

◎出席の連絡を12月4日（金）までに、友彦さんか、
東北業務伊藤さんまでお願いします。

◎ウィークデイは会場が出張ビジネスマンで込み合うことと、有職
の身で勤務している会員の都合を考慮して土曜日にしました。



9月12日(土) はやり風邪



マンション裏の支倉幼稚園で園児が6人、新型に感染した。マンションには既にウィルスが徘徊していると思われるのだが、遅ればせながら玄関と北口の2か所に消毒液“ビビスコールSH”というのを配置しておいた。これで予防出来るとも思えないけど、風邪予防の啓蒙にはなるだろう。館内で罹患があれば、状況次第では集会の停止などの対策が必要となる場合もあるので、「感染が分かっても名前の公表は控えるから」と断り書きをして、理事長まで連絡する様に掲示板に掲示。

9月14日(月) 東北管連の鎌田会長

管連に用件があったので電話をしたら、電話口に鎌田会長が出た。

「オヤ?今日は電話番ですか」と言うと、会長が「電話番から何から雑用係なのよ、ワハハハ」と豪快に笑う。元徳陽相互銀行のOBで、30~40年前の当時の日新火災の社員の名前を何人か覚えているので、訪問すれば一度は古い話が出る。「火災保険は全部日新火災にまわしたものだ」という位に、確かに占有率は高かった。芳紀(?)74歳、3年前に奥様を亡くされたけれど、元気いっぱい、国分町通いも欠かさない。

過日の管連総会で決算報告があった時、会員の一人から「繰越が出た分は毎年少しずつでも利益に計上しても良いのではないか」というケチな意見が出てやや紛糾した際、

「利益を追求するのはNPOの主旨に反するので、ギリギリまで使い果たします」との答弁で締めくくられた。普段はボウ~っとしている様に見えていても、事の本筋をきちんとわきまえていて、それをしかるべき場所で明示した会長だった。

9月18日(金) 女医先生

役員の一にJR病院の内科に勤務する、若くて(と言っても40前後か)きれいな女先生がいる。診察を受けるならこんな先生がいいのだが、いまのところ何処も悪いところもないし・・・、ま、それは兎も角として、理事会の席上、

「配置した消毒液“ビビスコールSH”は新型には効きませんヨ」

と顔に似合わず可愛くない発言をする。せっかく手配をした理事長の顔が立たない。

結局、理事会では、配置した主旨が主旨なのであまり拘ることもないし、どうせ効かないのなら、ということで、詰め替え用には安価な“消毒用エタノール”を購入することにした。可愛くても、可愛くなくても、色々な職種に従事する人が集まれば、色々な知恵も出て役に立つし、お互いの勉強にもなる。

9月25日(金) 電波障害?



地デジに切り替えないでアナログのままで見ている人はまだまだいる。四つの世帯で、アナログの1チャンネルの映りが悪いのだが、と管理人に連絡が入った。尤もそのうちの一人塩沢バアチャンは、息子さんが設置していたチューナーをそのままにしてアナログで見っていたもので、ボタン一つで切

り替わったデジタルの綺麗な画面を見て「治った、治った」と喜んでいた。やがては人ごとでも無いので、一人暮らしのお年寄りの失策を笑ってばかりもいられない。

ここはケーブルテレビなので、CATVから二人の担当者が難しそうな機器を運び込んできて、二日ばかりで電波と館内の配線具合の検査をしたが判らない。根っこが悪いんじゃないのということで、外に出て調べると、電柱に繋がれたケーブルの一部が歪んで少し捻じれていたのが原因だった。あの大げさな機器は何だったのだろう。当然とは言え検査料は無料だった。

10月1日（木） 次期役員候補

来期の役員を選ぶ時期なので、先ず全員の中から立候補者を募る。いない場合は分譲時から今年まで、役員回数が少なかった順にノミネートして選考会を行う。選考会で決まらない場合は抽選で決まる。今年も例年にもれず立候補者はいない。だから抽選を行って、当たればひたすら任期が終わるのを待つことになる。

“マンション管理適正化法”には、管理組合と区分所有者に対し、マンションの管理についての努力義務が明示されていて、区分所有者が、マンションの管理について役割を自発的に適切に果たす様に努めることを定めてはいる。しかし、勤め人は忙しいし、元氣な隠居は隠居で、気持ちは専ら己の趣味の方を向いていて、管理組合などの役は敬遠されるのが当たり前。それでも抽選というのは、何かこう不誠実な感じがするので、今年の選考会では住民の良心に僅かにでも期待して、別のやり方を考えてみよう。

10月9日（金） 空き

2戸ある空き室の一つに、不動産会社からオープンハウスの申し込みがあった。管理費の観点からも、部屋がふさがる事は是非とも歓迎するところだが、仮に契約が成立したとしても、入居者の顔が見えないのが若干気にはなる。大学病院前のチサンマンションで、途中入居したのが迷惑入居者だったので「追い出す」のに苦労したと、“女傑”理事長が“楽しそうに”話していた。不動産会社の担当者には、その点に気を配ってくれる様申し入れはしているものの、その様な選別はまず不可能と思われる。滅多にあることでも無いし、心配をするのも馬鹿々々しいから、その時はその時で“楽しむ”しかあるまい。

10月13日（火） 防犯カメラ



エレベーターの階数ボタンを、1階から13階まで全部押すイタズラがあった。ビデオの再生をしたら、犯人は5階の中学生だった。再生時は、プライバシーを尊重する意味合いがあることから、操作をする日立ビルシステムの担当者1名と、管理人、理事長、理事1名だけが立ち会う。今のカメラは精度が高く、顔が鮮明に映るし、エレベーターの中で鼻糞を穿っている画像まで残るから、住人が4、6時中誰かに覗かれている様な錯覚があって、あまり気持ちのいいものではない。一方、今回のイタズラ以外で、業者のトラックが消火器ボックスを壊したことがあり、当て逃げを防げたこともあった。功罪こもごもではある。